

令和6年度 学校関係者評価結果

荒尾市立平井小学校

※評価は、4:できている、3:だいたいできている、2:あまりできていない、1:できていない、の4段階評価。

領域	評価観点	評価項目	評価	0.0	1.0	2.0	3.0	4.0
学校運営	連携・地域・との協働	学校は、児童に育てたい3つの資質・能力である「挑戦力」「共感力」「やり抜く力」を育てている。	3.6					
	人権教育	児童が通いたい、保護者が通わせたい魅力のある学校づくりを進めている。	3.8					
	教育環境	家庭、地域との連携・協働を図り、地域とともにある学校づくりを進めている。 (授業公開・学校だより・学級通信・ホームページ・地域行事への参加など)	3.6					
	安全管理	教師が子どもと向き合い、いきいきと教育活動を進めることができるように、学校は働き方改革を行っている。 (カリキュラム・マネジメント、ICTの活用、人的ネットワークの活用、定時退勤日の推進など)	3.6					
教育活動	確かな学力	基礎・基本の定着を図る指導を充実させ、子どもたち誰一人取り残さない学びの保障のための取組を進めている。	3.4					
		「あらおベーシック」や「ICTの活用」により、児童が主体的に学習する工夫を行っている。	3.4					
		児童が「分かった」「できた」「もっとやりたい」と思える授業づくりができている。	3.6					
	豊かな心	不登校の未然防止やいじめの早期発見・解消の取組ができている。(日常の声かけ、教育相談、家庭訪問など)	3.4					
		児童一人一人の尊厳が尊重される教育活動を進め、児童同士が仲良く言葉をかけあったり協力し合って行動したりしている。	3.7					
	健やかな身体	体力の向上を図る取組ができている。	3.9					
		感染予防や基本的な生活習慣、望ましい生活マナーが身に付く取組をしている。	3.7					

○主なお気付き、ご意見等について

- 学校のホームページのアクセス数が、三中校区の他の3校に比べてかなり多い。記事や写真の掲載を見るという保護者が多いのはいいと思う。今後も続けてほしい。
- 学校へ顔を出すと、必ず先生が子どもの様子を話してくれたり、病欠の時は心配してくれたりします。
- 今後も引き続き、子どもたちのために頑張ってほしい。
- 登下校の見守りをしている。横断歩道を渡るときに、あわててとび出したり左右を十分確認しなかったりする子どもがいる。
- 平井小はとても良い学校。地域・保護者・先生方とが一体となって、何事にも一生懸命取り組んでおられるのが素晴らしいと思う。
- 授業(学習成果発表会)の様子を見て、子どもたちの学習、地域イベントへの積極的参加がすばらしい。教科書以外の野外活動及び調査活動がすごい。